Canon

ビジネスインクジェットプリンタ

Satera
BIJ1350/BIJ2350/BIJ1350D

リファレンスガイド

ご使用前に必ず本書をお読みください
将来いつでも使用できるように大切に保管してください

JPN

マニュアルの構成について

BIJ1350/2350/1350D を安全で快適にお使いいただくため、次のマニュアルを用意しています。必要に応じてマニュアルをお読みになり、BIJ1350/2350/1350D の性能を十分にご活用ください。

パッケージを開いたら

↓

プリンタをセットアップするには

クイックスタートガイド



- ○同梱品の確認
- ○プリンタのセットアップ
- ○用紙のセット
- ○動作状態の確認
- ○プリンタドライバのインストール（Windows GARO プリンタドライバ、Windows LIPS4 プリンタドライバ、Macintosh）

➔

プリンタをお使いになるにあたって

リファレンスガイド（本書）

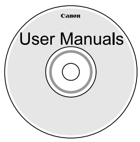


- ○いろいろな用紙に印刷するには
- ○用紙に関するエラーの対処
- ○プリンタの状態を表示するには
- ○ USB 接続でプリンタをお使いになる場合の注意
- ○ソフトウェアのアンインストール

➔

プリンタの詳しい操作説明は

User Manuals CD-ROM



- ○機能ガイド
- ○ LIPS4 ソフトウェアガイド
- ○ユーザーズガイド（GARO）
- ○ユーザーズガイド（LIPS4）
- ○ ESC/P ユーザーズガイド
- ○ I5577 ユーザーズガイド
- ○ HP-GL ユーザーズガイド
- ○バーコードフォントガイド

プリンタドライバの機能は

ヘルプ

- ○プリンタドライバの機能説明



Windows

※ Windows では、プリンタドライバの［ヘルプ］ボタンを押すと表示されます。



Macintosh

※ Macintosh では、付属 User Software CD-ROM に収録の PDF ファイルを開くと表示されます。

1　いろいろな用紙に印刷するには

印刷できる用紙種類と用紙サイズ

本プリンタでは、給紙元によって、印刷できる用紙種類や用紙サイズが異なります。

■用紙種類

用紙の種類	カセット給紙	フィーダ給紙
普通紙	○[1]	○[2]
コート紙	×	○
高速乾燥 OHP フィルム	×	○
官製ハガキ	×	○
インクジェット官製ハガキ	×	○

1. 64 〜 105g/m² の普通紙がセット可能
2. 64 〜 157g/m² の普通紙がセット可能

メモ

● BIJ1350D で両面印刷可能な用紙は普通紙のみです。

重要

● LIPS4 プリンタドライバからコート紙およびインクジェット官製ハガキに印刷することはできません。コート紙およびインクジェット官製ハガキに印刷する場合は GARO プリンタドライバをお使いください。

■カセットに使用できる用紙サイズ

用紙のサイズ		BIJ1350/1350D			BIJ2350	
		カセット 1（標準カセット）	カセット 2（オプション）	カセット 3（オプション）	カセット 1（標準カセット）	カセット 2（オプション）
A3	297.0 x 420.0 mm 11.69 x 16.54 in	—	—	—	○	○
B4	257.0 x 364.0 mm 10.12 x 14.34 in	—	—	—	○	○
A4*1	210.0 x 297.0 mm 8.27 x 11.69 in	○	○	○	○	○
B5（JIS）*1	182.0 x 257.0 mm 7.17 x 10.12 in	○	×	×	○	○
A5	148.5 x 210.0 mm 5.85 x 8.27 in	○	×	×	○	×
レジャー	279.4 x 431.8 mm 11.00 x 17.00 in	—	—	—	○	○
リーガル	215.9 x 355.6 mm 8.50 x 14.00 in	○	×	×	○	○
レター*1	215.9 x 279.4 mm 8.50 x 11.00 in	○	○	○	○	○

*1 BIJ1350D で両面印刷が可能な用紙サイズです。

用紙のサイズ		BIJ1350/1350D			BIJ2350	
		カセット1（標準カセット）	カセット2（オプション）	カセット3（オプション）	カセット1（標準カセット）	カセット2（オプション）
エグゼクティブ	184.2 x 266.7 mm 7.25 x 10.50 in	○	×	×	○	○

■フィーダに使用できる用紙サイズ

用紙のサイズ		BIJ1350/BIJ1350D	BIJ2350
A3 ノビ[1]	329.0 x 483.0 mm 12.95 x 19.02 in	−	○
A3 フルブリード[2]	312.0 x 440.0mm 12.28 x 17.32in	−	○
A	297.0 x 420.0 mm 11.69 x 16.54 in	−	○
B4	257.0 x 364.0 mm 10.12 x 14.34 in	−	○
A4[5]	210.0 x 297.0 mm 8.27 x 11.69 in	○	○
B5（JIS）[5]	182.0 x 257.0 mm 7.17 x 10.12 in	○	○
A5	148.5 x 210.0 mm 5.85 x 8.27 in	○	○
レジャー	279.4 x 431.8 mm 11.00 x 17.00 in	−	○
リーガル	215.9 x 355.6 mm 8.50 x 14.00 in	○	○
レター[5]	215.9 x 279.4 mm 8.50 x 11.00 in	○	○
エグゼクティブ	184.2 x 266.7 mm 7.25 x 10.50 in	○	○
ハガキ	100.0 x 148.0 mm 3.94 x 5.83 in	○	○
ユーザ定義	−	○[3]	○[4]

1. A3 ノビは、コート紙のみ印刷可能です。
2. GARO プリンタドライバ、LIPS4 プリンタドライバ共に、ユーザ定義用紙として使用可能です。プリンタドライバで、表中 A3 フルブリードの用紙サイズを登録し、プリンタの操作パネルから、［ヨウシセッテイ］の［フィーダヨウシサイズ］に［ユーザペーパー］を設定しててご使用ください。
3. 以下の範囲で設定可能です。
   幅：100.0 ～ 215.9mm　長さ：148.0 ～ 355.6mm
4. 以下の範囲で設定可能です。
   幅：100.0 ～ 329.0mm　長さ：148.0 ～ 483.0mm
5. 両面印刷が可能な用紙サイズです。

フィーダからの印刷手順

コート紙やハガキなど、普通紙以外のいろいろな種類の用紙に印刷するときは、フィーダに用紙をセットします。次の手順で操作してください。

- フィーダへ用紙をセットする（→ P.3）
- フィーダの用紙サイズと用紙種類を設定する（→ P.4）
- プリンタドライバから印刷する（→ P.6）

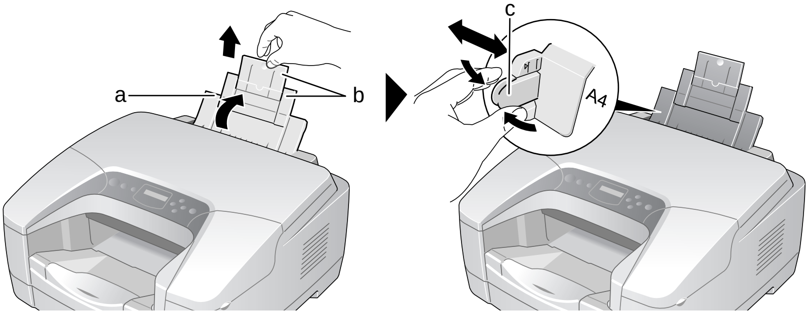
メモ

- カセットには普通紙しかセットできません。カセットに用紙をセットする手順は、User Manuals CD-ROM の「ユーザーズガイド 第 3 章 用紙をセットするには」をお読みください。

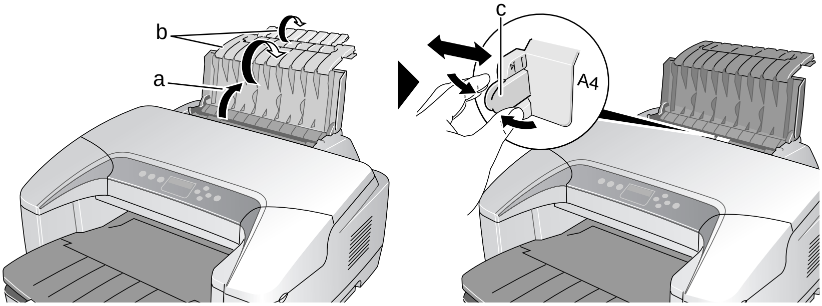
■フィーダへ用紙をセットする

1 フィーダを開きます。

- BIJ1350/BIJ1350D の場合は、フィーダカバー（a）を開いて用紙サポート（b）を引き出し、用紙ガイド（c）を広げます。

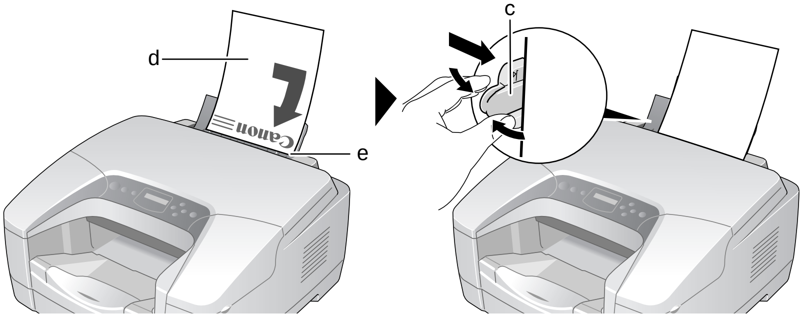


- BIJ2350 の場合は、フィーダカバー（a）を開いて用紙サポート（b）を開き、用紙ガイド（c）を広げます。



1

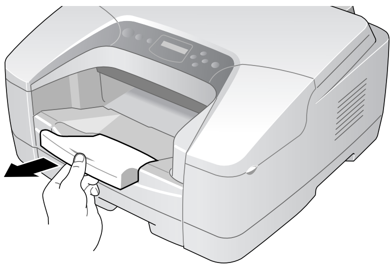
2　用紙をきれいに揃え、印刷面（d）を上向きにしてフィーダの右側ガイド（e）に突き当ててセットして、用紙ガイド（c）を用紙に軽く押し当てます。



注意

● 用紙の端で手を切ったりしないように、注意して扱ってください。

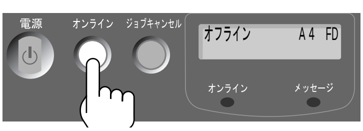
▼ 長いサイズの用紙をセットした場合は、排紙トレイを引き伸ばします。



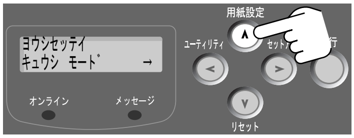
■フィーダの用紙サイズと用紙種類を設定する

プリンタの操作パネルからフィーダの用紙サイズと用紙種類を設定します。

1　［オンライン］キーを押して、オンラインランプを消します。



2 ［用紙設定］キーを押します。



用紙設定メニュー項目が表示されます。

3 ［<］、［>］キーで「フィーダ　ヨウシ　サイズ」を選択し、［V］ボタンを押します。

```
ヨウシセッテイ
フィーダ゛　ヨウシ　サイズ゛　　→
```

4 ［<］、［>］キーでセットした用紙のサイズを選択し、［実行］キーを押します。

```
フィーダ゛　ヨウシ　サイズ゛
　Ａ４　　　　　　　　　　　　→
```

設定値の左に「＝」が表示されて用紙サイズが設定された後、用紙設定メニューに戻ります。

```
フィーダ゛　ヨウシ　サイズ゛
＝Ａ４　　　　　　　　　　　　→
```

5 ［<］、［>］キーで「フィーダ　ヨウシ　タイプ」を選択し、［V］ボタンを押します。

```
ヨウシセッテイ
フィーダ゛　ヨウシ　タイフ゜　　→
```

6 ［<］、［>］キーでセットした用紙の種類を選択し、［実行］キーを押します。

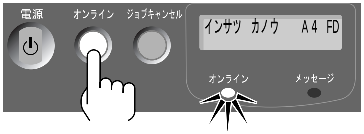
```
フィーダ゛　ヨウシ　タイフ゜
　コートシ　　　　　　　　　　→
```

設定値の左に「＝」が表示されて用紙種類が設定され後、用紙設定メニューに戻ります。

```
フィーダ゛　ヨウシ　タイフ゜
＝コートシ　　　　　　　　　　→
```

1

7　［オンライン］キーを押して、オンラインランプを点灯します。



■プリンタドライバから印刷する

1　アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント（印刷）］を選択します。

OS やアプリケーションソフトによっては、「プリント（印刷）」ダイヤログボックスが開いてから、プリンタの［プロパティ］ボタンを押してください。

1

2　用紙の種類と給紙方法を選択し、印刷を行います。

● GARO プリンタドライバの場合

▼［基本設定］シートの［用紙の種類］でセットした用紙の種類を選択し、［給紙方法］で「フィーダ」を選択して［印刷］ボタンを押します。



● LIPS4 プリンタドライバの場合

▼［給紙］シートの［給紙部］で「フィーダ」を選択し、［用紙タイプ］でセットした用紙の種類を選択して［印刷］ボタンを押します。



印刷が始まります。

メモ

● アプリケーションソフトで 1 つのデータファイル中にページ毎に違う用紙サイズ（または用紙種類）が設定されている場合は、設定が変わるページを印刷する前に、印刷が一時停止します。フィーダにセットしている用紙を変更したら、［オンライン］キーを押して印刷を再開してください。

2 エラーが起きたら

ここでは、よくあるエラーメッセージの処置方法について説明しています。その他のメッセージやトラブルについては、User Manuals CD-ROM ユーザーズガイド「困ったときは」をご覧ください。

用紙交換のメッセージが表示されたら

● 操作パネルのディスプレイ

```
ヨウシヲコウカン　フィーダ゛
　Ａ４
```

このメッセージが表示されたときは、プリンタドライバの［出力用紙サイズ］で選択した用紙サイズ（この例では「A4」）が、プリンタの給紙元（この例では「フィーダ」）にセットされていないことを示しています。フィーダまたはカセットの用紙サイズを確認して、次のいずれかの方法で処置してください。

- フィーダまたはカセットの用紙を入れ替える
- プリンタドライバの［出力用紙サイズ］でプリンタにセットされている用紙サイズを指定して、印刷し直す
- カセットの長さガイドが正しい位置にセットされていない（BIJ2350 の場合 → User Manuals CD-ROM ユーザーズガイド）

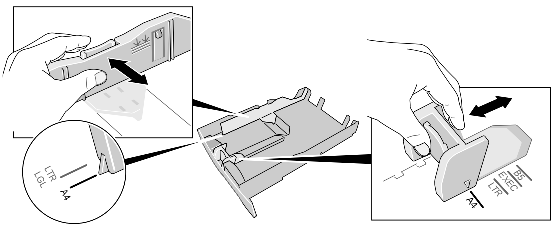
■用紙を入れ替える（BIJ1350/BIJ1350D の場合）

フィーダまたはカセットの用紙を印刷時に指定したサイズの用紙に入れ替えてから、その給紙元の用紙サイズを設定し直し、最後に［オンライン］キーを押してください。

1 フィーダまたはカセットへ用紙をセットします。

● カセットの場合

▼ いずれかのカセットを取り出し、印刷時に指定した用紙サイズに合わせて幅ガイドと長さガイドをセットして、使用する用紙をセットします。



▼ カセットをプリンタへ取り付けます。

- フィーダの場合
  - 「フィーダへ用紙をセットする」（→ P.3）の手順でフィーダへ用紙をセットします。

2 ［用紙設定］キーを押します。



用紙設定メニュー項目が表示されます。

3 ［<］、［>］キーで「フィーダ　ヨウシ　サイズ」を選択し、［V］ボタンを押します。

```
ヨウシセッテイ
フィータ゛　ヨウシ　サイズ゛　　→
```

4 ［<］、［>］キーでセットした用紙のサイズを選択し、［実行］キーを押します。

設定値の左に「＝」が表示されて用紙サイズが設定された後、用紙設定メニューに戻ります。

```
フィータ゛　ヨウシ　サイズ゛
　Ａ４　　　　　　　　　　→
```
⇒
```
フィータ゛　ヨウシ　サイズ゛
＝Ａ４　　　　　　　　　　→
```

5 フィーダの場合は、［<］、［>］キーで「フィーダ　ヨウシ　タイプ」を選択し、［V］ボタンを押します。

```
ヨウシセッテイ
フィータ゛　ヨウシ　タイフ゜　　→
```

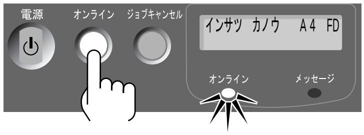
カセットの場合は、用紙種類の設定はありません。手順 7 へ進んでください。

6 ［<］、［>］キーでセットした用紙の種類を選択し、［実行］キーを押します。

設定値の左に「＝」が表示されて用紙タイプが設定された後、用紙設定メニューに戻ります。

```
フィータ゛　ヨウシ　タイフ゜
　コートシ　　　　　　　　→
```
⇒
```
フィータ゛　ヨウシ　タイフ゜
＝コートシ　　　　　　　　→
```

7 ［オンライン］キーを押して、オンラインランプを点灯します。



印刷が始まります。

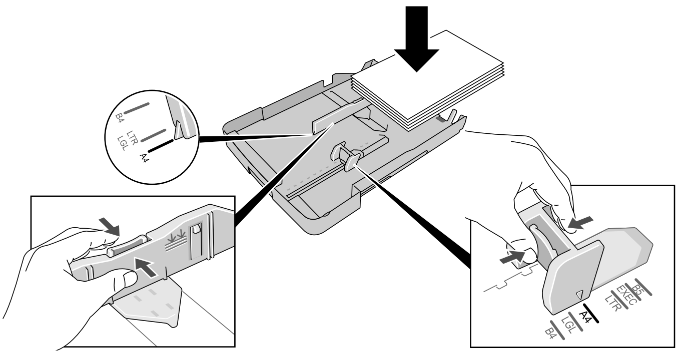
■用紙を入れ替える（BIJ2350 の場合）

フィーダまたはカセットの用紙を印刷時に指定したサイズの用紙に入れ替えて、［オンライン］キーを押してください。

1 フィーダまたはカセットへ用紙をセットします。

● カセットの場合

▼ いずれかのカセットおよび用紙を取り出し、印刷時に指定した用紙サイズに合わせて幅ガイドと長さガイドをセットして、使用する用紙をセットします。



▼ カセットをプリンタへ取り付けます。

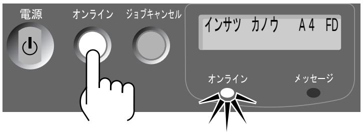
● フィーダの場合

▼「フィーダへ用紙をセットする」（→ P.3）の手順でフィーダへ用紙をセットします。

2 フィーダの場合は、P.9 の手順 2 〜手順 6 の手順で、プリンタの操作パネルからフィーダの用紙サイズと用紙種類を設定します。

カセットの場合は、用紙サイズが自動検出されるので、用紙サイズの設定操作は不要です。

3　［オンライン］キーを押して、オンラインランプを点灯します。



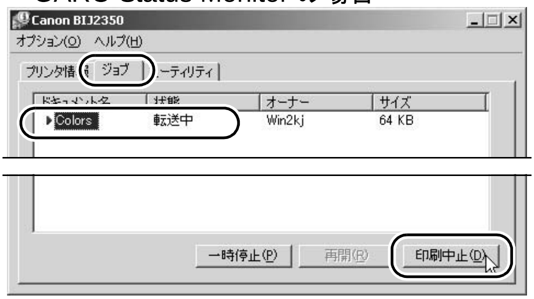
印刷が始まります。

■プリンタドライバの出力用紙サイズを変更して印刷し直す

希望サイズの用紙が無い場合は、一旦印刷ジョブを削除して、プリンタドライバの［出力用紙サイズ］でカセットにセットされている用紙サイズを指定すると、印刷することができます。ただし、用紙サイズに合わせて印刷内容が縮小または拡大されて、印刷されます。

1　GARO Status Monitor（Windows 用）／ GARO Printmonitor（Macintosh 用）／ NetSpot Job Monitor（Windows 用）の［ジョブ］シートで中止する印刷ジョブを選択し、［印刷中止］（GARO Status Monitor）／［削除］（GARO Printmonitor ／ NetSpot Job Monitor）ボタンを押します。

● GARO Status Monitor の場合



● NetSpot Job Monitor の場合



処理中のジョブが削除されます。

重要

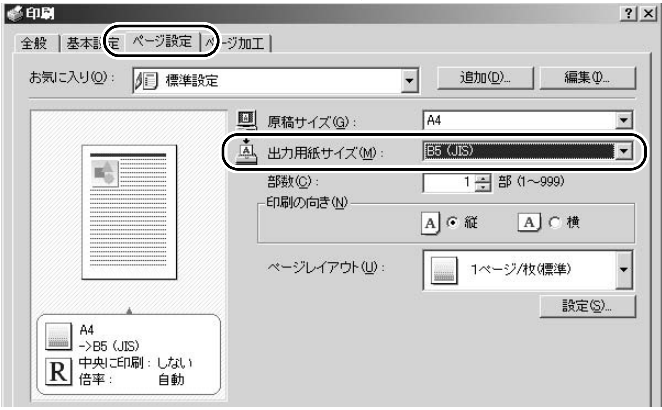
● Windows 用 GARO プリンタドライバをお使いの場合は GARO Status Monitor を、Windows 用 LIPS4 プリンタドライバをお使いの場合は NetSpot Job Monitor をお使いください。異なる組み合わせでは正常動作しません。

メモ

- 上記ソフトウェアをインストールしていない場合は、［ジョブキャンセル］キーを押します。処理中や受信中の印刷ジョブが削除され、オンラインランプが点灯してオンライン状態になります。

2　プリンタドライバの［ページ設定］シートの［出力用紙サイズ］で、カセットにセットされている用紙サイズを選択して、印刷し直します。

- GARO プリンタドライバの場合



- LIPS4 プリンタドライバの場合



重要

- Mac OS X のプリンタドライバをお使いの場合は、［ファイル］メニューの［ページ設定（用紙設定)］ダイアログボックスを開き、［用紙サイズ］で実際にカセットにセットされている用紙サイズを選択してから、必要に応じて［拡大縮小］で拡大縮小率を設定してください。

用紙無しのメッセージが表示されたら

● 操作パネルのディスプレイ

ヨウシカ゛ アリマセン（フィータ゛） （Ａ 4）	⇔	ヨウシカ゛ アリマセン（フィータ゛） （コートシ）

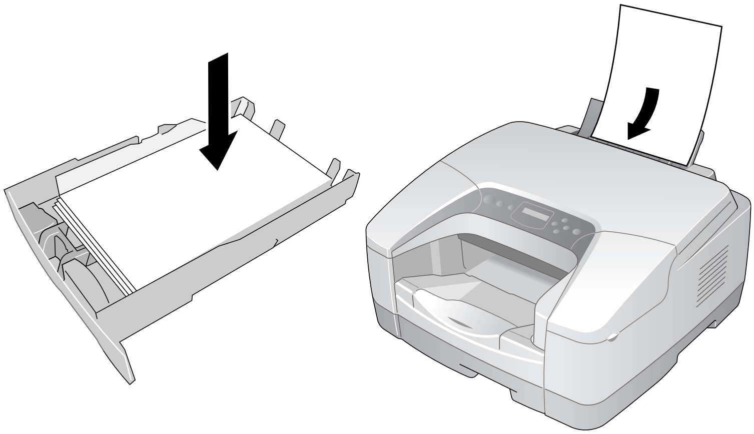
このメッセージが表示されたときは、フィーダまたはカセットに用紙が無いことを示しています。

操作パネルのディスプレイに表示された給紙元と用紙サイズ、用紙種類を確認し、その用紙を給紙元へ補給してください。

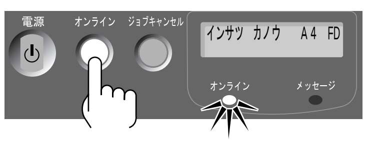
1 操作パネルのディスプレイ右上に表示された給紙元と、ディスプレイ左下に表示された用紙サイズを確認します。

ヨウシカ゛ アリマセン（フィータ゛） （Ａ 4）

2 表示された給紙元に用紙をセットします。



3 ［オンライン］キーを押して、オンラインランプを点灯します。



印刷が始まります。

2

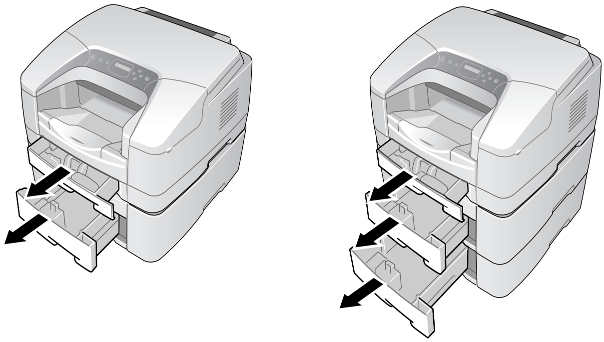
用紙がつまったら

● 操作パネル

ヨウシガ゛　ツマリマシタ

このメッセージが表示されら、紙づまりが起きていることを示しています。次の手順で各部を点検して、つまった用紙を取り除き、最後に［オンライン］キーを押して印刷を再開してください。

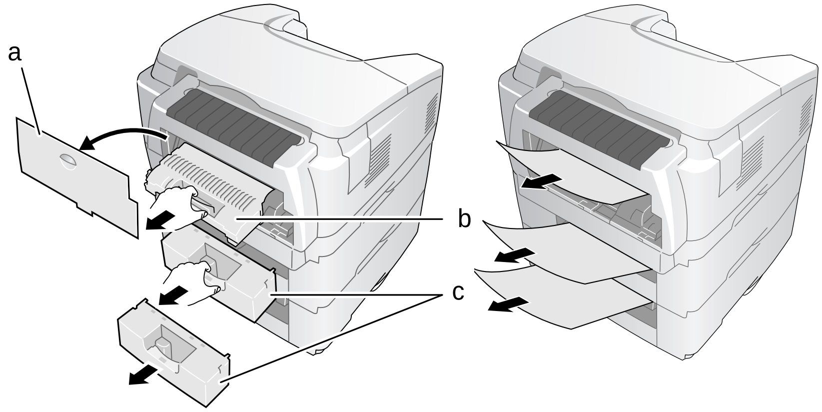
1　プリンタからすべてのカセットを取り外します。



2　排紙部や給紙部で用紙がつまっている場合は、つまった用紙をゆっくりと引いて取り除きます。



3 それでも取り除けない場合は、プリンタ背面にある後ろカバー（a）を外して搬送ガイド（b）を外したり、ペーパーフィードユニット背面の背面カバー（c）を外し、つまった用紙を取り除きます。

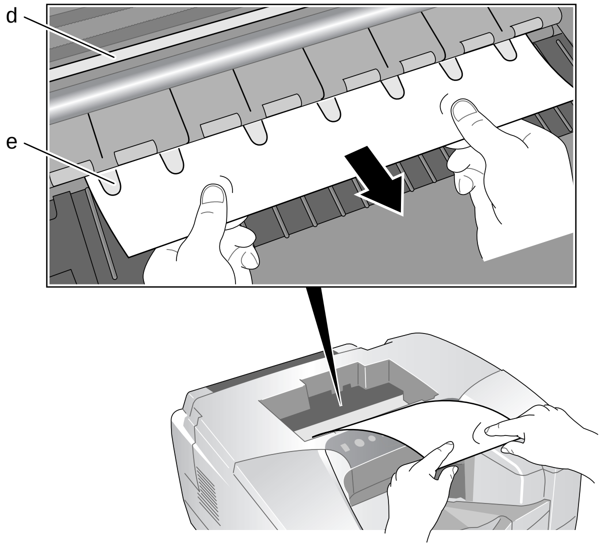


用紙を取り除いたら、搬送ガイドや後ろカバー、背面カバーを元に戻してください。

重要

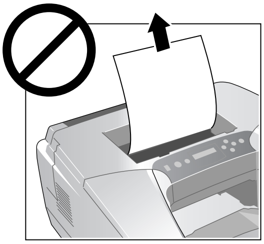
- 搬送ガイドや後ろカバー、背面カバーは必ず元の位置に取り付けてください。取り付けないと、正常にプリンタが動作しません。

4 用紙がプリンタ内部に残った場合は、上カバーを取り外し、つまっている用紙を手前上方向に引いて、取り除きます。



重要

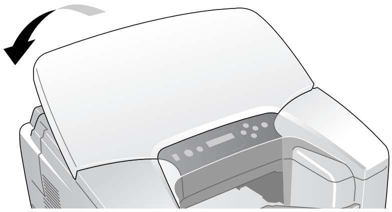
- エンコーダスケール（d）は印刷するための重要な精密部品です。絶対に手を触れないでください。
- 透明フィルム（e）を折り曲げないように注意してください。また、装置内の他の部品にも手を触れないように注意してください。
- 用紙は、必ず上手前方向に引いてください。真上に引くと、印字品質の低下や故障の原因となります。



- 用紙が破れている場合は、すべての紙片が取り除けたか、必ず確認してください。用紙が内部に残っていると、紙づまりの原因になります。

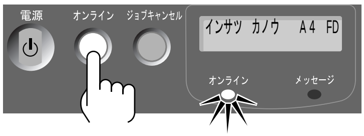
2

5　終わったら、上カバーを取り付けます。



6　用紙をセットし直して、プリンタへカセットを取り付けます。

7　［オンライン］キーを押して、オンラインランプを点灯します。



印刷が再開されます。

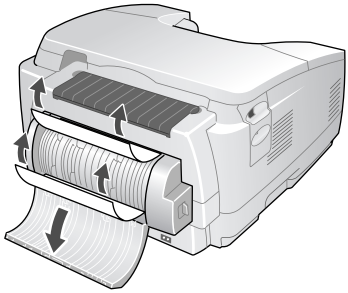
重要

- LIPS4 プリンタドライバをお使いの場合、つまった用紙のページは再印刷されます。GARO プリンタドライバをお使いの場合は再印刷されません。GARO プリンタドライバをお使いの場合は、印刷が終わった後に、そのページのみを印刷し直してください。

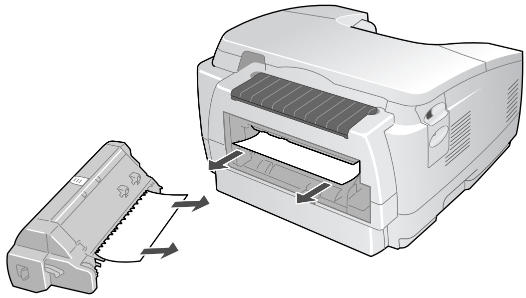
■両面印刷時に用紙がつまったら（BIJ1350D）

両面印刷中に用紙がつまったときは、次の手順でつまった用紙を取り除いてください。

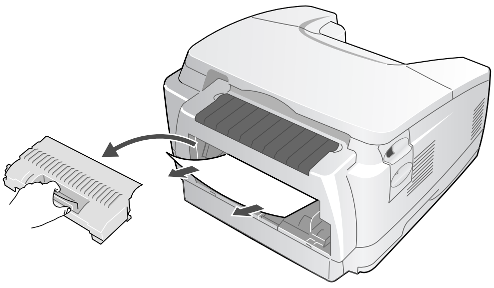
1 両面ユニットカバーを開き、つまった用紙が見える場合は用紙をゆっくり引いて取り除きます。



2 両面ユニットカバー両側のレバーを後ろ側に引いて自動両面印刷ユニットを取り外し、自動両面印刷ユニットやプリンタ本体側に残っている用紙を取り除きます。



3 搬送ガイドを取り外し、つまった用紙を取り除きます。



4 搬送ガイドおよび自動両面印刷ユニットを元の位置にカチッと音がするまで押し込んで取り付けます。

3

3　プリンタの状態を表示するには

プリンタの状態を表示するためのソフトウェアについて

本プリンタには、プリンタの状態をコンピュータ画面上に表示するための Windows 版ソフトウェアとして、「GARO Status Monitor」と「NetSpot Job Monitor」の 2 種類が用意されています。GARO Status Monitor は、User Software CD-ROM から GARO プリンタドライバをインストールする際、同時にインストールすることができます。NetSpot Job Monitor のインストール手順や使いかたは、User Manuals CD-ROM の「LIPS IV ソフトウェアガイド」をお読みください。

■GARO Status Monitor とは

GARO プリンタドライバ用に最適化されたユーティリティソフトです。［プリンタ情報］シート、［ジョブ］シート、［ユーティリティ］シートがあり、下記の情報表示や操作がコンピュータ画面上から行えます。

- **［プリンタ情報］シート**

  プリンタの状態／メッセージの表示、インク残量、用紙サイズ／残量

- **［ジョブ］シート**

  処理中や処理待ちジョブの表示、ジョブの一時停止や削除操作

- **［ユーティリティ］シート**

  ノズルチェックパターンの印刷、ヘッドクリーニング、ステータスプリントの印刷、ヘッド位置調整

■NetSpot Job Monitor とは

LIPS4 プリンタドライバ用に最適化されたユーティリティソフトです。［プリンタ状態］シート、［スプーラ内ジョブ］シート、［プリンタ内ジョブ］シートがあり、下記の情報表示や操作がコンピュータ画面上から行えます。

- **［プリンタ状態］シート**

  プリンタの状態やエラーメッセージの表示

- **［スプーラ内ジョブ］シート**

  コンピュータ内のジョブやプリンタに送信されたジョブの表示、コンピュータ内のジョブに対する印刷処理の一時停止や削除

- **［プリンタ内ジョブ］シート**

  プリンタ内にあるジョブの表示や削除

重要

- GARO プリンタドライバをお使いの場合は GARO Status Monitor を、LIPS4 プリンタドライバをお使いの場合は NetSpot Job Monitor をお使いください。異なる組み合わせでは正常に動作しません。
- USB 接続でプリンタをお使いになる場合、GARO Status Monitor と NetSpot Job Monitor を同時に起動してお使いいただくことはできません。

メモ

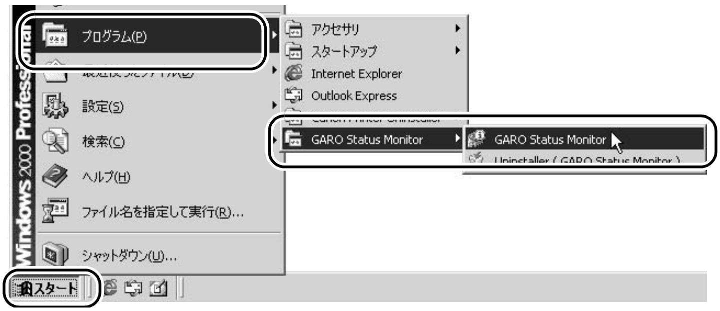
- GARO Status Monitor や NetSpot JobMonitor の詳細については、それぞれのヘルプをご覧ください。
- Macintosh でプリンタの状態をコンピュータ画面上に表示するには「GARO Printmonitor」をお使いいただけます。User Software CD-ROM からプリンタドライバをインストールすると、「GARO Printmonitor」も同時にインストールされます。使いかたは、「GARO Printmonitor」のヘルプファイルをお読みください。

GARO Status Monitor の起動方法

GARO Status Monitor は、印刷やエラー発生時に自動的に表示されます。プリンタの状態をすぐに確認したいときは、GARO Status Monitor を次の手順で起動することができます。

3

1 ［スタート］メニューの［プログラム］から［GARO Status Monitor］の［GARO Status Monitor］を選択します。



2 プリンタ名を選択し、［ステータスモニターの起動］アイコンを押します。



GARO Status Monitor が起動し、プリンタの情報が表示されます。

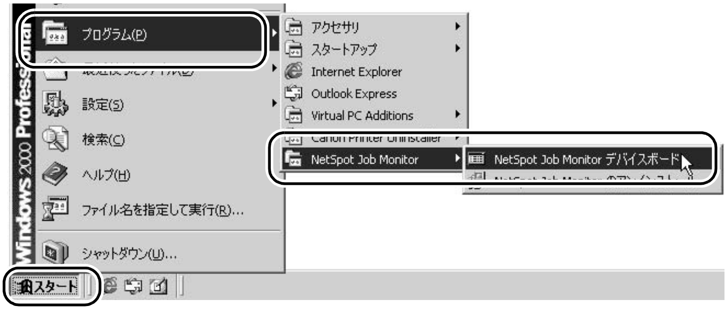
メモ

- ［オプション］メニューの［表示オプション］で GARO Status Monitor を表示する条件を設定できます。初期状態では、［印刷時に起動］と［エラー発生時にポップアップウィンドウを表示］が選択されています。

NetSpot Job Monitor の起動方法

プリンタの状態をすぐに確認したいときは、NetSpot Job Monitor を次の手順で起動することができます。

1 ［スタート］メニューの［プログラム］から［NetSpot Job Monitor］の［NetSpot Job Monitor デバイスボード］を選択します。



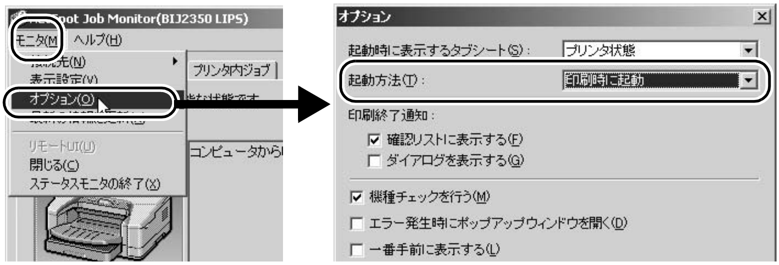
2 プリンタ名を選択し、［モニタの起動］アイコンを押します。



NetSpot Job Monitor が起動し、プリンタの情報が表示されます。

メモ

- ［モニタ］メニューの［オプション］で NetSpot Job Monitor を表示する条件を設定できます。初期状態では、［印刷時に起動］が選択されています。



3

4　USB 接続でプリンタをお使いになる時の注意

USB 接続でプリンタドライバがうまくインストールできない場合は、次を参考に対処してください。

原因	対処方法
Windows インストールの途中で先の画面に進めなくなった	「USB ポート接続」画面から先に進めなくなった場合は、次の操作に従ってインストールをやり直してください。  1.［キャンセル］ボタンを押す。 2.確認画面で［OK］ボタンを押し、画面に従って、インストーラと Setup Menu を終了する。 3.CD-ROM を取り出す。 4.プリンタの電源をオフにする。 5.USB ケーブルを取り外す。 6.コンピュータを再起動する。 7.「クイックスタートガイド」の説明に従って、プリンタドライバをもう一度インストールする。
Windows USB ケーブルを接続するタイミングを誤った	プリンタドライバをインストールする前に USB ケーブルを接続した場合は、USB が正しくインストールされないことがあります。次の手順で USB ドライバを削除し、プリンタドライバをインストールし直してください。 1. プリンタとコンピュータを USB ケーブルで接続したまま、［マイコンピュータ］を右クリックして、［プロパティ］を開く。 2.［ハードウェア］シートの［デバイスマネージャ］を押す。 3.［デバイスマネージャ］ウィンドウの［不明なデバイス］アイコンを選択して、［プロパティ］ボタンを押す。 4.［ドライバ］シートの［削除］ボタンを押す。 USB ドライバが削除されます。 5. USB ケーブルを抜く。 6.「クイックスタートガイド」の説明に従って、プリンタドライバをもう一度インストールする。
Windows GARO プリンタドライバをインストールした後、LIPS4 プリンタドライバをインストールした	GARO プリンタドライバと LIPS4 プリンタドライバを両方インストールする時は、LIPS4 プリンタドライバを先にインストールしてください。 すでに GARO プリンタドライバをインストールしてある場合は、LIPS4 プリンタドライバをインストールするときに、下記の手順でプリンタポートを手動で選択してインストールしてください。 1.「クイックスタートガイド」の「7E　LIPS4 プリンタドライバをインストールする（USB ケーブルで接続して使う場合）」の説明に従って、プリンタドライバをインストールする 2.「USB 接続の選択」画面で［USB 接続ドライバをインストールする］のチェックマークを外し、［次へ］ボタンを押す。 3. 画面のメッセージに従って使用するプリンタ機種名を選択する。 4.「プリンタ情報の設定」画面で［標準ポート］を選択して［設定］ボタンを押し、GARO プリンタドライバをインストール時に作成された USB 仮想プリンタポート（「USB001」や「USB002」、「USBPRN」など）を選択し、［OK］ボタンを押す。 5. 画面のメッセージに従って、プリンタドライバをインストールする。

5　ソフトウェアを削除するには

コンピュータにインストールしたプリンタドライバやユーティリティソフトウェアを削除するときは、以下の手順で行ってください。

重要

● Windows Server 2003/Windows XP/Windows 2000/Windows NT 4.0 にインストールしたソフトウェアを削除する場合は、必ず Administrator のメンバーとしてログオンしてからアンインストールしてください。

プリンタドライバの削除

本プリンタのプリンタドライバを削除するときは、次の手順で行います。

■Windows の場合

GARO プリンタドライバと LIPS4 プリンタドライバを両方インストールしている場合、どちらから先に削除しても正しく削除されます。

1 ［スタート］メニューの［プログラム］から［Canon Printer Uninstaller］の［GARO Printer Driver Uninstaller］または［LIPS4 Printer Driver Uninstaller］を選択します。

［プリンタの削除］　画面が表示されます。

2 リストからプリンタを選択し、［クリーンアップ］ボタンを押します。

確認メッセージが表示されます。

重要

- 複数のプリンタをお使いで、一部のプリンタのみを削除する場合は、［削除］ボタンを押してください。その場合は、必要なソフトウェアが削除されずに残ります。

3 ［はい］ボタンを押します。

4 リストからプリンタが削除されたことを確認し、［プリンタの削除］画面の［終了］ボタンを押します。

■Macintosh の場合

1 本プリンタに付属のUser Software CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。

2 User Software CD-ROM の GARO Printer Driver インストーラを開きます。

OS8.6/9.x の場合は、［Drivers］フォルダの［OS89］フォルダ内の［GARO Installer for 8/9］を開きます。

OSX の場合は、［Drivers］フォルダの［OSX］フォルダ内の［GARO Installer for X］を開きます。

3 左上のメニューで［アンインストール］を選択し、［アンインストール］ボタンを押します。

4 画面に表示されるメッセージに従って、GARO Printer Driver を削除します。

GARO Status Monitor の削除

Windows でインストールした GARO Status Monitor を削除するときは、次の手順で行います。

1 ［スタート］メニューの［プログラム］から［GARO Status Monitor］の［Uninstaller(GARO Status Monitor)］を選択します。

2 選択画面が表示されたら［削除］を選択し、［次へ］ボタンを押します。

3 画面に表示されるメッセージに従って、GARO Status Monitor を削除します。

NetSpot Job Monitor の削除

NetSpot Job Monitor を削除するときは、次の手順で行います。

1 ［スタート］メニューの［プログラム］から［NetSpot Job Monitor］の［NetSpot Job Monitor のアンインストール］を選択します。

2 確認画面が表示されたら［はい］ボタンを押します。

画面に表示されるメッセージに従って、NetSpot Job Monitor を削除します。

NetSpot Device Installer の削除

NetSpot Device Installer を削除するときは、次の手順で行います。

1 ［スタート］メニューの［プログラム］から［NetSpot Device Installer］の NetSpot Device Installer をアンインストール］を選択します。

NetSpot Device Installer が削除されます。

GARO Device Setup Utility の削除

Windows でインストールした GARO Device Setup Utility を削除するときは、次の手順で行います。

1 ［スタート］メニューの［プログラム］から［GARO Device Setup Utility］の［Uninstaller(GARO Device Setup Utility)］を選択します。

2 選択画面が表示されたら［削除］を選択し、［次へ］ボタンを押します。

3 画面に表示されるメッセージに従って、GARO Device Setup Utility を削除します。

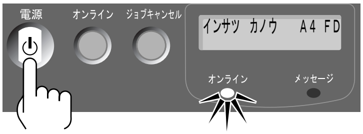
6　プリンタを輸送するときは

本プリンタを輸送するときは、内部機構保護のため、次の手順で輸送の準備を行ってください。

重要

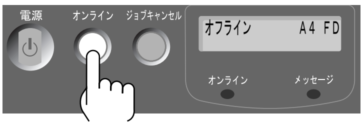
- 「ホンタイ　ユソウ」メニューを実行しているときは、自動的にプリンタの電源がオフになるまで、絶対に電源をオフにしたり、電源コード抜いたりしないでください。そのまま輸送するとプリンタ故障の原因となります。誤ってプリンタの電源をオフにした場合は、電源コードおよびインクタンクを取り付け、手順 1 からやり直してください。

1　プリンタの電源がオフのときは、［電源］キーを押してプリンタの電源をオンにします。



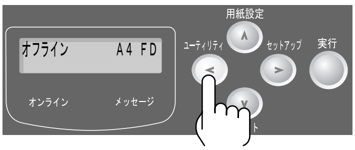
しばらくすると、操作パネルのディスプレイに「インサツ　カノウ」と表示され、オンラインランプが点灯します。

2　［オンライン］キーを押して、オンラインランプを消します。



操作パネルのディスプレイに「オフライン」と表示され、操作パネルで設定できる状態になります。

3　［ユーティリティ］キーを押します。



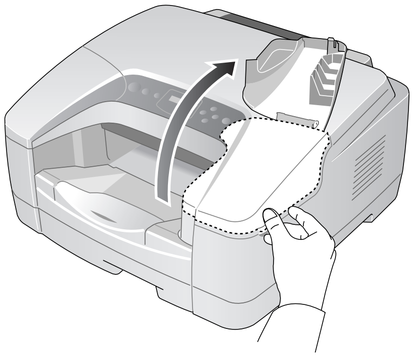
6

4 ［<］、［>］キーで「ホンタイ　ユソウ」を選択し、［実行］キーを押します。

ユーティリティ ホンタイ　ユソウ　　　　　　　→

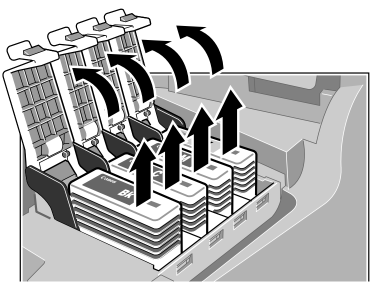
操作パネルのディスプレイに「キュウインチュウ／インクタンクヲ　ハズサナイ」が表示されます。インク吸引処理には約 2 分かかります。準備が終わると、「カバーヲ　アケテクダサイ／ミギカバー」と表示されます。

5 右カバーを開きます。



操作パネルのディスプレイに「タンクヲ　ハズシテクダサイ」と表示されます。

6 インクタンクカバーを開き、すべてのインクタンクを取り外します。



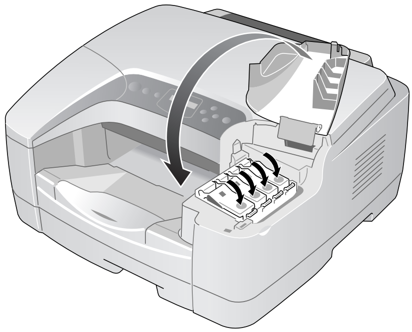
操作パネルのディスプレイに「カバーヲ　シメテクダサイ／ミギカバー」と表示されます。

メモ

● 取り出したインクタンクは、ビニール袋に入れて口を閉じてください。

6

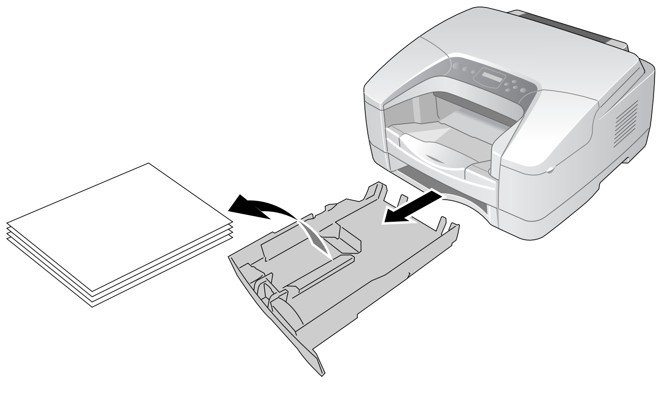
7 すべてのインクタンクカバーをロックし、右カバーを閉じます。



「キュウインチュウ／インクタンクヲ　イレナイ」と表示され、チューブ内のインクが吸い出されます。インク吸引処理には約 1 分半かかります。処理が終わると、プリンタの電源がオフになります。

8 電源がオフになったら、電源コードやインタフェースケーブルを取り外します。

9 カセットをプリンタから取り外し、用紙を取り除きます。



10 カセットやプリンタの各カバーをテープで固定します。

11　カセットやプリンタ本体に保護材を取り付け、梱包箱に収納します。

注意

- プリンタやペーパーフィードユニットを持ち運ぶときは、必ず一つずつ持ってください。プリンタやペーパーフィードユニットを一緒に持つと、落下してけがやプリンタ故障の原因となることがあります。

12　ペーパーフィードユニットを装着している場合は、取り付けと逆の手順で保護材を取り付け、梱包箱に収納します。（→ペーパーフィードユニットに付属の説明書）

これで、輸送の準備は完了です。

重要

- プリンタを輸送後にインクタンクを取り付けた場合は、インクの初期充填が行われません。操作パネルで「インク　ジュウテン」を行ってください。（→User Manuals CD-ROM ユーザーズガイド「プリントヘッドのクリーニング」）

7　オプションについて

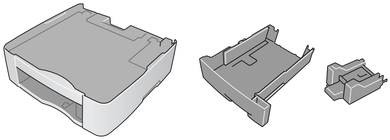
本プリンタには、次のオプションが用意されています。

■ペーパーフィードユニット

プリンタ本体の下にカセットを追加するためのオプションです。
ペーパーフィードユニットの取り扱いについては、ペーパーフィードユニットに付属の説明書をお読みください。

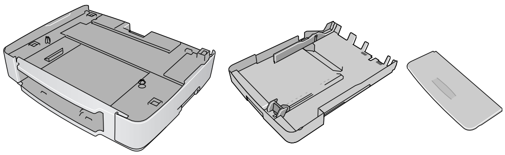
● BIJ1350/BIJ1350D 用ペーパーフィードユニット（PFN-16）

500 枚カセットを 2 段まで増設できます。



● BIJ2350 用ペーパーフィードユニット（PFN-24）

250 枚カセットを 1 段増設できます。

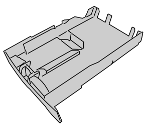


■カセット

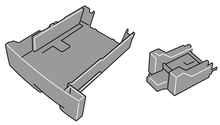
プリンタ標準カセット（カセット 1）およびペーパーフィードユニット（カセット 2/3）の交換用カセットです。

● BIJ1350/BIJ1350D 用カセット

カセット 1 用ユニバーサルカセット（UCN-15）

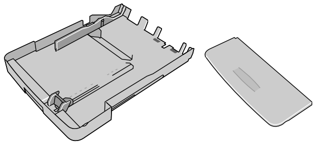


カセット 2/3 用 A4/LTR カセット（UCN-16）



● BIJ2350 用カセット

カセット 1/2 用ユニバーサルカセット（UCN-25）



本書の表記について

マークについて

本書では製品を安全にお使いいただくために、大切な記載事項には下記のような見出しとマークを使用しています。これらの記載事項は必ずお守りください。

警告

- **取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。**

注意

- **取り扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。**

重要

- 操作上必ず守っていただきたい重要事項や制限事項が書かれています。機械の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、必ずお読みください。

メモ

- 操作の参考になることや補足説明が書かれています。お読みになることをお勧めします。

商標について

Canon、Canon ロゴ、Satera、Satera ロゴ、LIPS、NetSpot、FontGallery、FontComposer は、キヤノン株式会社の登録商標または商標です。

Microsoft®、Windows®、Windows NT®、MS-DOS® は、米国マイクロソフト社の登録商標です。

Apple、AppleTalk、EtherTalk、LocalTalk、Macintosh は、米国 Apple Computer, Inc. の商標です。

NetWare、Novell は、米国 Novell, Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。

その他の会社名および製品名は、各社の登録商標または商標です。

略語について

本書に記載されている名称は、下記の略称を使用しています。

Microsoft® Windows® Server 2003 日本語版を Windows Server 2003 と表記しています。

Microsoft® Windows® XP 日本語版を Windows XP と表記しています。

Microsoft® Windows® 2000 日本語版を Windows 2000 と表記しています。

Microsoft® Windows NT® 日本語版を Windows NT と表記しています。

Microsoft® Windows® Millennium Edition 日本語版を Windows Me と表記しています。

Microsoft® Windows® 98 日本語版を Windows 98 と表記しています。

Microsoft® Windows® を Windows と表記しています。

プリンタドライバに表記されている GARO は、Graphic Arts Language with Raster Operations の略称です。GARO は、ラスタイメージデータを作成するためのプリンタ言語のことです。

製品に関する規制について

電波障害規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしてオフィス機器に関する日本および米国共通の省エネルギーのためのプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費が比較的少なく、その消費を効果的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により、参加することができる任意制度となっています。対象となる製品はコンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリおよび複写機で、それぞれの基準並びにマーク（ロゴ）は、日米で統一されています。

カラープリンタの使用に関する法律について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。

関連法律：　刑法 第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条
等

安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお守りください。また、本書に記載されていること以外は行わないでください。思わぬ事故を起こしたり、火災や感電の原因になります。

警告

■設置場所について

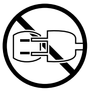


● アルコール・シンナーなどの引火性溶剤の近くに設置しないでください。引火性溶剤が内部の電気部品に触れると火災や感電の原因になります。

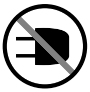
■電源について



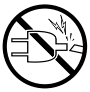
● 濡れた手で電源コードを抜き差ししないでください。感電の原因になります。



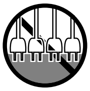
● 電源コードは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。差し込みが不十分だと、火災や感電の原因になります。



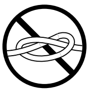
● 同梱されている電源コード以外は使用しないでください。火災や感電の原因になります。また、同梱されている電源コードを他の製品に使用しないでください。



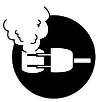
● 電源コードを傷つける、加工する、引っ張る、無理に曲げるなどのことはしないでください。また電源コードに重い物をのせないでください。傷ついた部分から漏電して、火災や感電の原因になります。



● ふたまたソケットなどを使ったタコ足配線は行わないでください。火災や感電の原因になります。



● 電源コードを束ねたり、結んだりして使用しないでください。火災や感電の原因になります。



● 電源プラグを定期的に抜き、その周辺およびコンセントに溜まったほこりや汚れを、乾いた布で拭き取ってください。ほこり、湿気、油煙の多いところで、電源プラグを長期間差したままにすると、その周辺に溜まったほこりが湿気を吸って絶縁不良となり、火災の原因になります。

■万一異常が起きたら



● 万一、煙が出たり変な臭いがするなどの異常が起こった場合、そのまま使用を続けると火災や感電の原因になります。すぐに電源スイッチを切り、その後必ず電源コードをコンセントから抜いてください。そしてお近くの販売店までご連絡ください。

■清掃のときは



- 清掃のときは、水で湿した布を使用してください。アルコール・ベンジン・シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。プリンタ内部の電気部品に接触すると火災や感電の原因になります。

■心臓ペースメーカをご使用の方へ

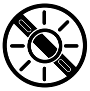
- 本製品から微弱な磁気が出ています。心臓ペースメーカをご使用の方は、異常を感じたら本製品から離れてください。そして、医師にご相談ください。

注意

■設置場所について



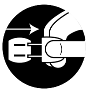
- 不安定な場所や振動のある場所に設置しないでください。プリンタが落ちたり倒れたりして、けがの原因になることがあります。



- 湿気やほこりの多い場所、直射日光の当たる場所、高温や火気の近くには設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。周囲の温度が 5 ～ 35 ℃、湿度が 10 ～ 90%(結露しないこと) の範囲の場所でお使いください。



- 毛足の長いジュータンやカーペットなどの上に設置しないでください。プリンタ内部に入り込んで火災の原因になることがあります。
- 本製品の左側には通気口がありますので、壁や物でふさがないように設置してください。壁や物から 30 cm 以上離れた場所に設置してください。通気口をふさがれると製品内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

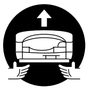


- いつでも電源コードが抜けるように、コンセントの回りには物を置かないでください。万一プリンタに異常が起きたとき、すぐに電源コードが抜けないため、火災や感電の原因になることがあります。
  本製品はコンセントの近くに設置し、容易に近づけるようにしておいてください。

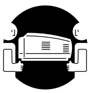


- 強い磁気を発生する機器の近くや磁界のある場所には設置しないでください。誤動作や故障の原因となることがあります。

■プリンタを持ち運ぶときは

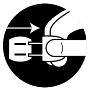


- プリンタやペーパーフィードユニットを持ち運ぶときは、必ず左右下側の取っ手部を両手でしっかりと持ってください。他の場所を持つと不安定なため、落としてけがの原因になることがあります。
- プリンタやペーパーフィードユニットを持ち運ぶときは、必ず一つずつ持ってください。プリンタやペーパーフィードユニットを一緒に持つと、落下してけがやプリンタ故障の原因となることがあります。
- プリンタやペーパーフィードユニットを持ち運ぶときは、必ずカセットを取り外した状態で運んでください。カセットをセットしたまま持ち上げると、カセットが落下してけがやプリンタ故障の原因となることがあります。

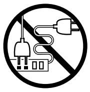


- BIJ2350 は、本体のみで約 18kg あります。持ち運ぶときは、必ず 2 人で前後から持ち、腰などを痛めないように注意してください。

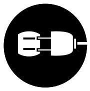
■電源について



● 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。コードを引っぱると電源コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。

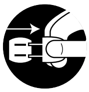


● 延長コードは使用しないでください。火災や感電の原因になることがあります。



● AC100V 以外の電源電圧で使用しないでください。火災や感電の原因になることがあります。なおプリンタの動作条件は次のとおりです。この条件にあった電源でお使いください。
電源電圧：　AC100V
電源周波数：　50/60Hz

■清掃のときは



● 清掃のときは、電源コードをコンセントから抜いてください。誤って電源スイッチを押してしまうと、作動した内部の部品に触れてけがの原因になることがあります。

■プリントヘッド、インクタンクについて



● 安全のため子供の手の届かないところへ保管してください。誤ってインクをなめたり飲んだりした場合には、ただちに医師にご相談ください。



● プリントヘッドやインクタンクを落としたり振ったりしないでください。インクが漏れて衣服などを汚すことがあります。



● 印刷後、プリントヘッドのノズル部周辺には触れないでください。熱くなっている場合があり、やけどの原因になることがあります。

■その他



● プリンタを分解・改造しないでください。内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因になります。



● プリンタの近くでは可燃性のスプレーなどは使用しないでください。スプレーのガスが内部の電気部分に触れて、火災や感電の原因になります。



● 印刷中はプリンタの中に手を入れないでください。内部で部品が動いているため、けがの原因になることがあります。



● プリンタの上にクリップやホチキス針などの金属物や液体・引火性溶剤（アルコール・シンナーなど）の入った容器を置かないでください。プリンタ内部に落ちたりこぼれたりすると、火災や感電の原因になることがあります。

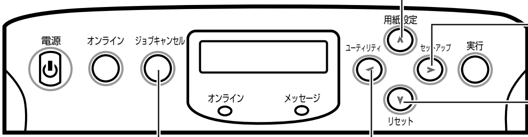


● 万一、異物（金属片・液体など）がプリンタ内部に入った場合は、プリンタの電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いて、お近くの販売店までご連絡ください。そのまま使用を続けると火災や感電の原因になることがあります。

メニュースタートアップ

用紙設定メニュー MAP D
給紙を行うフィーダや用紙のサイズ、用紙のタイプなどを設定します。

セットアップメニュー MAP A MAP B MAP C
レイアウトの調整や、拡大／縮小など、プリントするときの環境を設定します。



リセットメニュー MAP D
プリンタのリセット操作やプリントデータの排出を行います。

ジョブキャンセルメニュー
現在データ受信中およびデータ処理中のジョブをキャンセルします。

※ジョブキャンセルメニューの詳細については、「ジョブキャンセルメニューの機能と操作」(→P.1-12)を参照してください。

ユーティリティメニュー MAP D
プリンタの現在の設定内容などの内部情報をプリントします。

各メニューを表示したあとのメニュー項目（内容）については、該当する MAP A から MAP D を参照してください。

MAP A 共通セットアップメニューを表示する

1. ［オンライン］を押して、オンラインランプを消灯させます。

Push オンライン

2. ［セットアップ］を押します。
セットアップメニューが表示されます。

セットアップ゜
カクチョウ キノウ →

Push 用紙設定 ユーティリティ セットアップ リセット

MAP B LIPS専用セットアップメニューを表示する

1. ［オンライン］を押して、オンラインランプを消灯させます。

Push オンライン

2. ［セットアップ］を押します。
セットアップメニューが表示されます。

セットアップ゜
カクチョウ キノウ →

Push 用紙設定 ユーティリティ セットアップ リセット

3. 「LIPS セットアップ」を表示します。
［◄］または［►］を押します。

セットアップ゜
LIPS セットアップ゜ →

Push 用紙設定 ユーティリティ セットアップ リセット

4. 下の階層へ進みます。
［実行］を押します。

LIPS セットアップ゜
カクダイ/シュクショウ →

Push 実行

MAP B MAP C エミュレーションモード専用セットアップメニューを表示する

※ エミュレーションモード専用セットアップメニューにはESC/P専用セットアップメニュー、I5577専用セットアップメニュー、HP-GL専用セットアップメニューがあります。

1. ［オンライン］を押して、オンラインランプを消灯させます。

Push オンライン

2. ［セットアップ］を押します。
セットアップメニューが表示されます。

セットアップ゜
カクチョウ キノウ →

Push 用紙設定 ユーティリティ セットアップ リセット

3. 「ESC/P セットアップ」を表示します。
［◄］または［►］を押します。
ここではESC/P専用セットアップメニューを例に説明しています。

セットアップ゜
ESC/P セットアップ゜ →

Push 用紙設定 ユーティリティ セットアップ リセット

4. 下の階層へ進みます。
［実行］を押します。
ESC/P専用セットアップメニューが表示されます。

ESC/P セットアップ゜
ページレイアウト →

Push 実行

MAP D 用紙設定メニューを表示する

1. ［オンライン］を押して、オンラインランプを消灯させます。

Push オンライン

2. ［用紙設定］を押します。
用紙設定メニューが表示されます。

ヨウシセッテイ
キュウシ モード →

Push 用紙設定 ユーティリティ セットアップ リセット

MAP D ユーティリティメニューを表示する

1. ［オンライン］を押して、オンラインランプを消灯させます。

Push オンライン

2. ［ユーティリティ］を押します。
ユーティリティメニューが表示されます。

ユーティリティ
インク ザンリョウ →

Push 用紙設定 ユーティリティ セットアップ リセット

MAP D リセットメニューを表示する

1. ［オンライン］を押して、オンラインランプを消灯させます。

Push オンライン

2. ［リセット］を押します。
リセットメニューが表示されます。

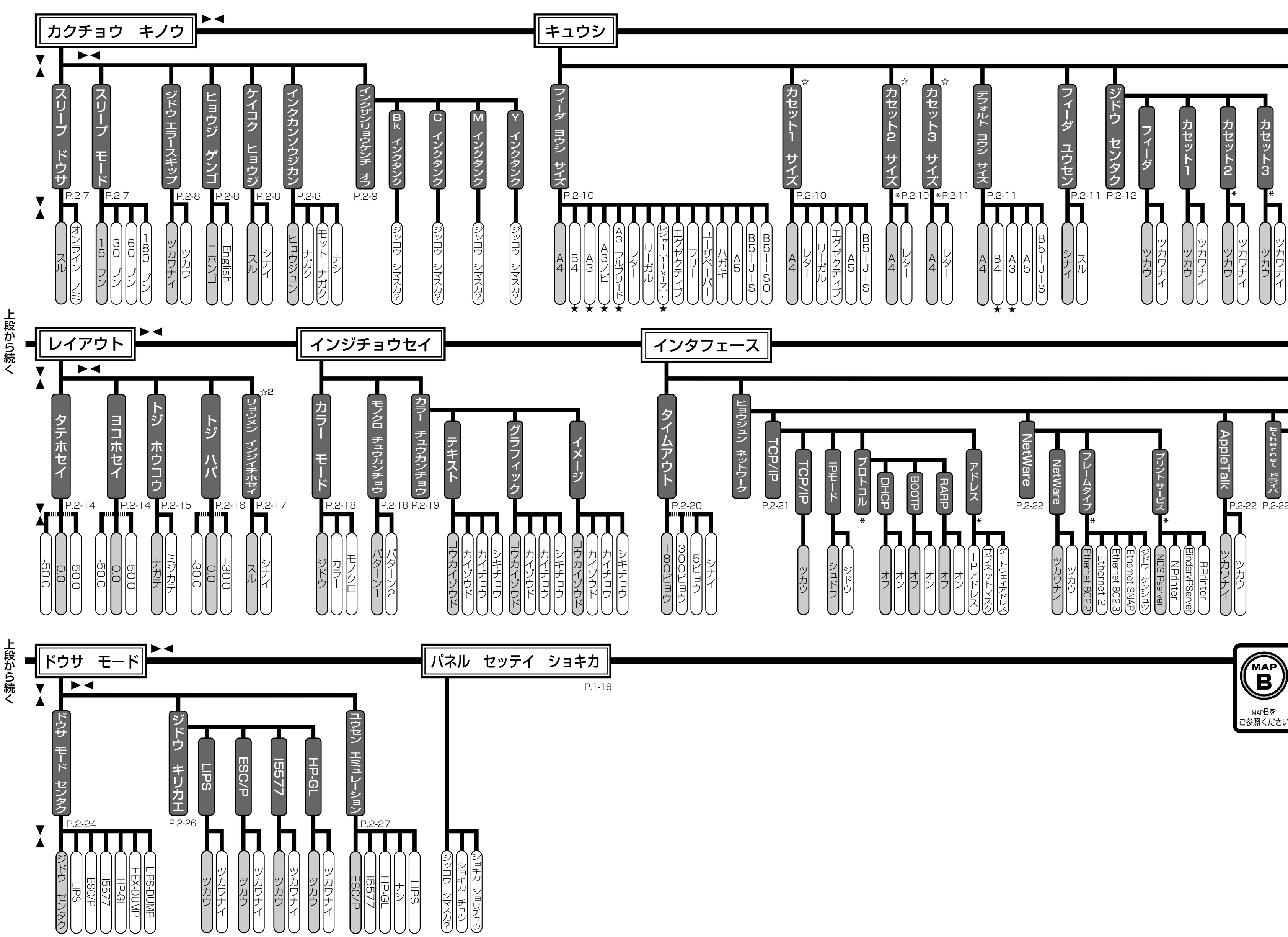
リセット
ソフト リセット →

Push 用紙設定 ユーティリティ セットアップ リセット

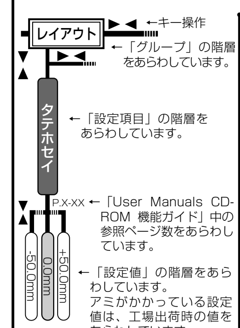
MAP A

メニュールートマップ

共通セットアップ編



ルートマップの見かた

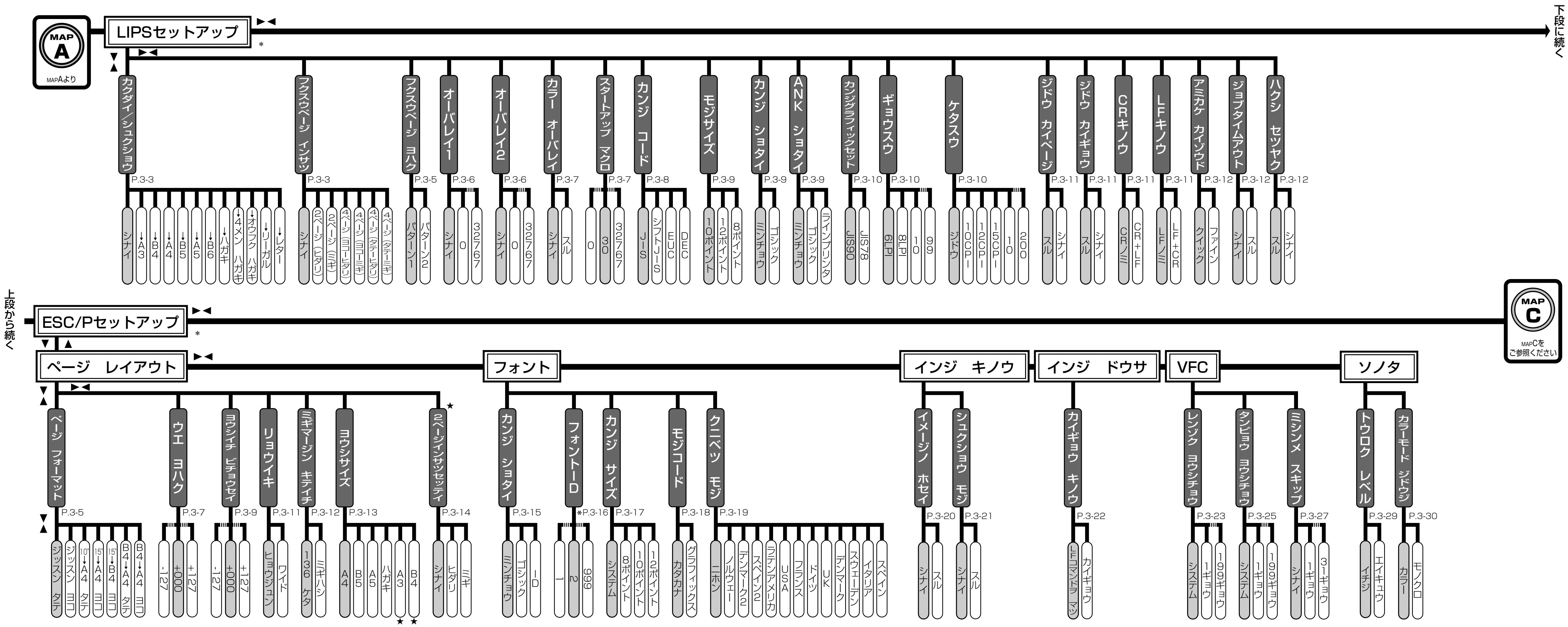


- ルートマップ中の「■▪▪▪■」は、設定値を省略していることをあらわしています。
- 「＊」印の設定項目や設定値は、オプションの有無や他の設定項目の内容によって表示されるときと、表示されないときがあります。詳しくは、本文中の説明をご覧ください。
- 「★」印の設定項目や設定値は、BIJ2350のみ表示されます。
- 「☆」印の設定項目や設定値は、BIJ1350/1350Dのみ表示されます。
- 「☆2」印の設定項目や設定値は、BIJ1350Dのみ表示されます。
- キー操作について
  メニュー項目の指定は、操作パネルの▲▼◀▶と［実行］の5つのキーを使って操作します。
  ▲ 上の項目に戻る。
  ▼ 下の項目に進む。または項目を決定する。［実行］でも同様の操作が行えます。
  ◀ 左の項目を選択する。
  ▶ 右の項目を選択する。

MAP B

メニュールートマップ

LIPS・ESC/Pセットアップ編



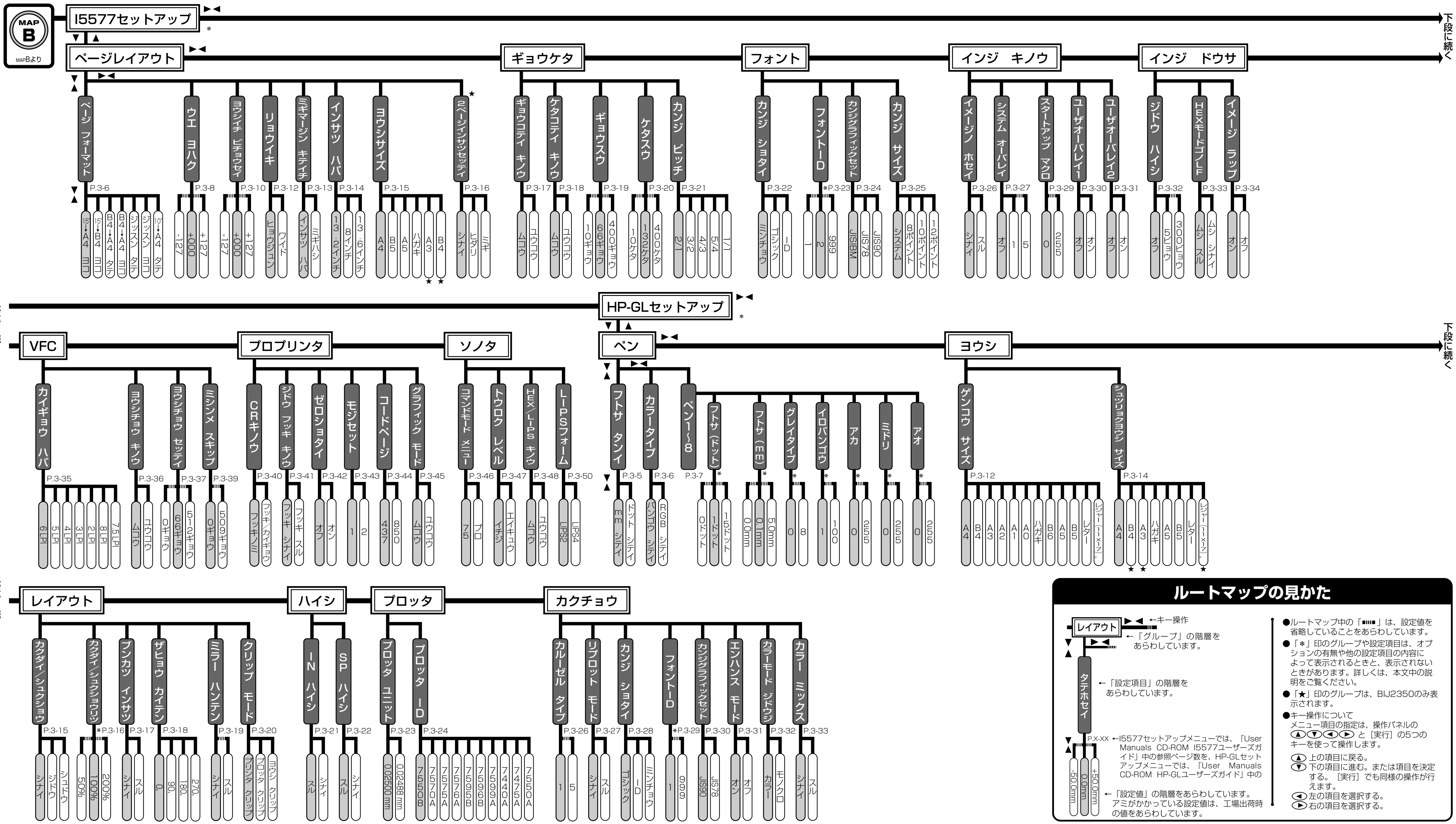
ルートマップの見かた

レイアウト ←キー操作
←「グループ」の階層をあらわしています。
タテホセイ ←「設定項目」の階層をあらわしています。
P.X-XX ←LIPSセットアップメニューでは、「User Manuals CD-ROM 機能ガイド」中の参照ページ数を、ESC/Pセットアップメニューでは、「User Manuals CD-ROM ESC/Pユーザーズガイド」中の参照ページ数をあらわしています。
-50.0mm 0.0mm +50.0mm ←「設定値」の階層をあらわしています。アミがかかっている設定値は、工場出荷時の値をあらわしています。

- ルートマップ中の「▪▪▪▪」は、設定値を省略していることをあらわしています。
- 「＊」印のグループや設定項目は、オプションの有無や他の設定項目の内容によって表示されるときと、表示されないときがあります。詳しくは、本文中の説明をご覧ください。
- 「★」印のグループは、BIJ2350のみ表示されます。
- キー操作について
  メニュー項目の指定は、操作パネルの ▲▼◀▶ と［実行］の5つのキーを使って操作します。
  ▲ 上の項目に戻る。
  ▼ 下の項目に進む。または項目を決定する。［実行］でも同様の操作が行えます。
  ◀ 左の項目を選択する。
  ▶ 右の項目を選択する。

メニュールートマップ

I5577・HP/GLセットアップ編



ルートマップの見かた

←キー操作

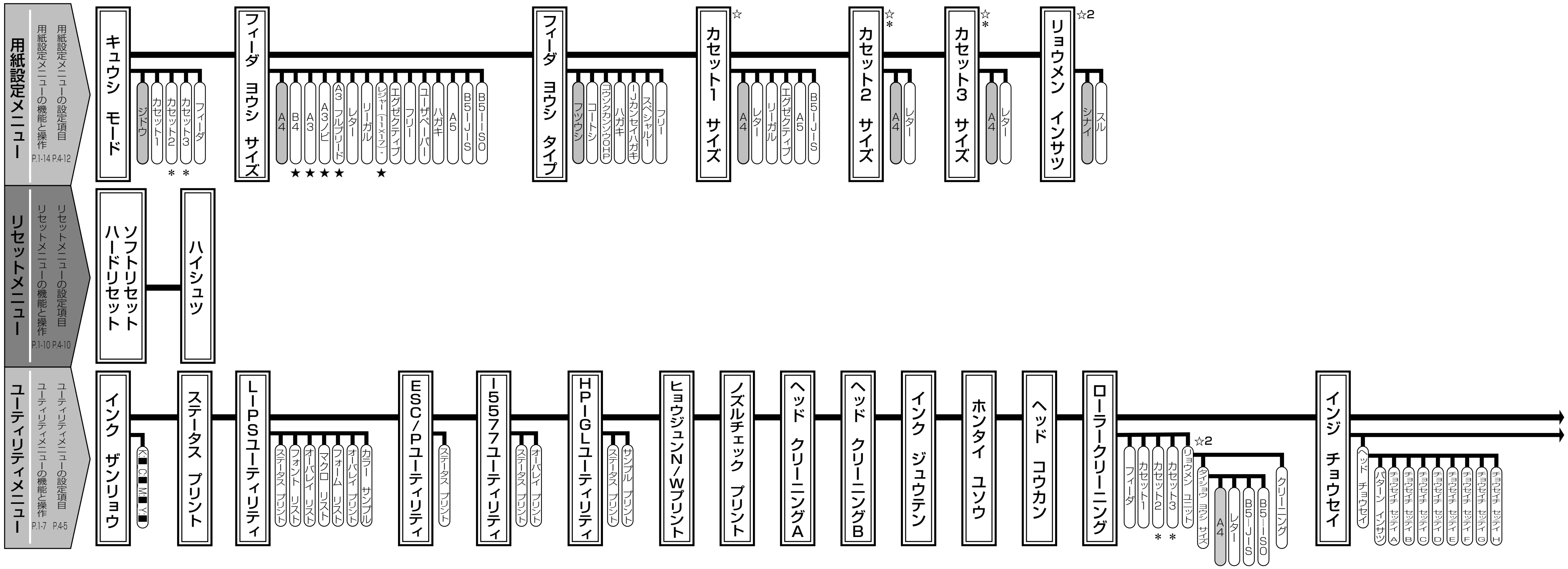
←「グループ」の階層をあらわしています。

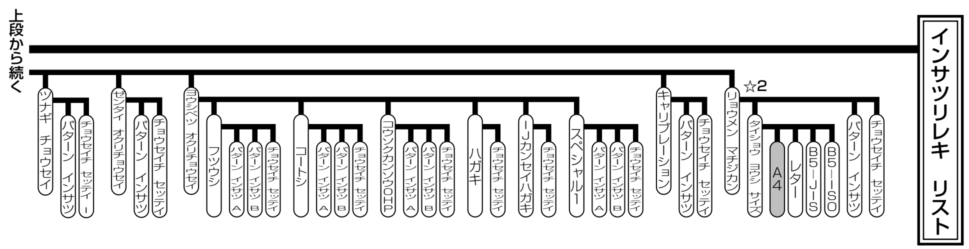
←「設定項目」の階層をあらわしています。

←I5577セットアップメニューでは、「User Manuals CD-ROM I5577ユーザーズガイド」中の参照ページ数を、HP-GLセットアップメニューでは、「User Manuals CD-ROM HP-GLユーザーズガイド」中の

←「設定値」の階層をあらわしています。アミがかかっている設定値は、工場出荷時の値をあらわしています。

- ●ルートマップ中の「■■■■」は、設定値を省略していることをあらわしています。
- ●「＊」印のグループや設定項目は、オプションの有無や他の設定項目の内容によって表示されるときと、表示されないときがあります。詳しくは、本文中の説明をご覧ください。
- ●「★」印のグループは、BIJ2350のみ表示されます。
- ●キー操作について
  メニュー項目の指定は、操作パネルの▲▼◀▶と［実行］の5つのキーを使って操作します。
  - ▲ 上の項目に戻る。
  - ▼ 下の項目に進む。または項目を決定する。［実行］でも同様の操作が行えます。
  - ◀ 左の項目を選択する。
  - ▶ 右の項目を選択する。





● 「＊」印の設定項目や設定値は、オプションの有無や他の設定項目の内容によって表示されるときと、表示されないときがあります。詳しくは、本文中の説明を参照してください。
● 「★」印の設定項目や設定値は、BIJ2350のみ表示されます。
● 「☆」印の設定項目や設定値は、BIJ1350/1350Dのみ表示されます。
● 「☆2」印の設定項目や設定値は、BIJ1350Dのみ表示されます。

Windows で印刷する方へ

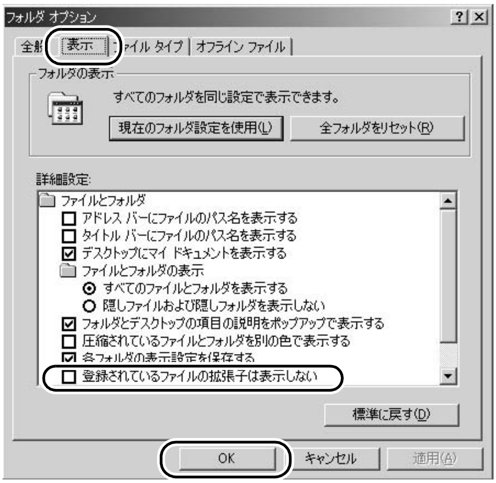
BIJ1350/2350/BIJ1350D をより快適にご利用頂くには、以下の設定をしてください。

1 ［スタート］メニューから［設定］の［コントロールパネル］を選択します。

2 ［ツール］メニューの［フォルダ オプション］を選択します。



3 ［表示］シートの［詳細設定］で、［登録されているファイルの拡張子は表示しない］のチェックを外し、［OK］ボタンを押します。



再生紙を使用

揮発性有機化合物（VOC）
ゼロのインキを使用

AB7-5302-V1 052005AB0.5 PRINTED IN JAPAN